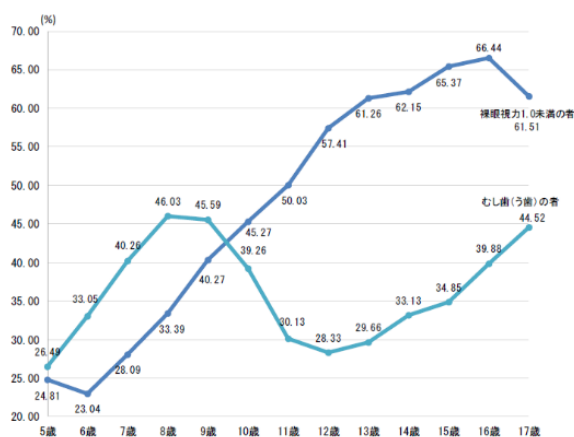


「現在の学校歯科保健活動について」

(公益社団法人) 日本学校歯科医会・顧問
安井利一

文部科学省の学校保健統計調査結果によると、むし歯（う歯）については減少傾向が明確で、概ね半数の児童生徒はむし歯（う歯）を経験したことがなく（図1）、直近20年間（2001年～2021年）の推移をみると、被患率は、幼稚園で約35%の減少、小学校で約37%の減少、中学校では約43%の減少、高等学校でも約44%の減少が認められている。また、国際比較でも用いられている12歳児（中学校1年生相当）の一人平均むし歯（う歯）数についても、2001年度で一人平均2.5本であったが、新型コロナウイルス感染症の関係から直接比較ができないとはいえ、2021年度では0.63本とその差は1.88本である。学校歯科健康診断が「疾病発見」から「健康志向」となり、事後措置と一体となって子供たちの健康行動を育成するためのスクリーニングになったことは歯科保健ならではの「自律的健康づくり」への確かな方策と言えよう。



令和3年度学校保健統計速報（学校保健統計調査の結果速報）

2 学校歯科保健の考え方 ～学校歯科保健活動での学力の三要素

公益財団法人日本学校保健会は、文部科学省補助金によって、令和2年2月に学校歯科保健参考資料である『『生きる力』を育む学校での歯・口の健康づくり』を改訂し発行した。今般の改訂は、平成29年度・30年度の学習指導要領が改訂されたことに伴い、学校教育に位置づけされた学校歯科保健活動の向上を目指している。前書に引き続き①咀嚼など口腔機能の未発達や口腔の疾病の増加、食育の重要性などが指摘されており、その指導や対策についても、今後、一層の充実が求められていること、②歯・口の健康づくりは、子供の生活環境や食生活の影響を受けるものであることから、これらの課題に学校が適切に対応するためには、家庭や地域社会との連携が不可欠となっていることも基本としてい

る。特に、学習指導要領を鳥瞰する学力の三要素についても十分な配慮を行ったものである。

学習の観点から見た「生きる力」をはぐくむ学校での歯・口の健康づくり

「学校での歯・口の健康づくり」を通じて「生きる力」を育むほかに「生涯にわたる健康づくり」に関する資質・能力を、「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力等」、「学びに向かう力・人間性等」の三つの柱に沿って整理すると、以下のようになると考えられる。

(知識・技能)

自らが健康でいること、家族や周囲の人々の健康増進、そして健康な社会づくりの意義を理解し、生涯にわたる健康で安全な生活を実現するために必要な知識や技能を歯・口の健康づくりを学習する中で身に付けていること。

(思考力・判断力・表現力等)

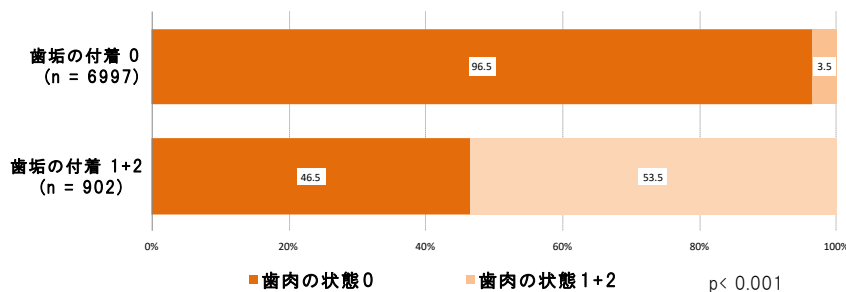
自らの健康を適切に評価するとともに、必要な情報を収集し、生涯にわたって健康で安全な生活を実現するために何が必要かを考え、適切に意思決定し、行動するために必要な力を歯・口の健康づくりを学習する中で身に付けていること。

(学びに向かう力・人間性等)

健康や安全に関する様々な課題に関心を持ち、主体的に、自他の健康で安全な生活を実現するための学びや、健康・安全で安心な社会づくりに貢献しようとしたりする態度を歯・口の健康づくりを学習する中で身に付けていること。

『生きる力』を育む学校での歯・口の健康づくり」(令和2年2月)より

歯垢の付着程度と「歯肉の状態0・Gとの関係



歯垢の付着「0」の児童は歯肉の状態は「0」が圧倒的に96.5%
歯垢の付着「1+2」の児童は歯肉の状態が「0」46.5%、歯肉炎所有者が多くなる
統計学的有意差あり。

安井利一 履歴

1. 略歴

昭和 52 年 城西歯科大学（現 明海大学歯学部）卒業
昭和 56 年 城西歯科大学大学院博士課程修了（歯学博士）
昭和 61 年 城西歯科大学助教授
平成 9 年 明海大学歯学部教授
平成 14 年 明海大学病院 病院長（平成 18 年 3 月まで）
平成 15 年 明海大学 歯学部長（平成 20 年 3 月まで）
平成 20 年 明海大学 学長（令和 5 年 3 月まで）
令和 5 年 学校法人明海大学・理事 明海大学名誉教授
日本歯科大学客員教授（スポーツ歯科医学）
公益社団法人日本学校歯科医会・顧問
日本歯科医学会・理事

2. 学校保健関係

文部科学省『『生きる力』をはぐくむ学校での歯・口の健康づくり』（平成 16 年）作成委員会・座長
文部科学省『『生きる力』をはぐくむ学校での歯・口の健康づくり』（平成 23 年）作成委員会・座長
文部科学省『『生きる力』をはぐくむ学校での歯・口の健康づくり』（平成 29 年）作成委員会・座長
厚生労働省「歯科口腔保健の推進に関する専門委員会」（平成 24 年）委員
日本学校保健会「思春期の学校歯科保健推進委員会」（平成 25 年）委員長
日本学校保健会「思春期の学校歯科保健実践事例集作成委員会」（平成 29 年）委員長
日本学校歯科保健・教育研究会 会長
その他

3. スポーツ・安全関係

公益社団法人日本歯科医師会スポーツ歯科委員会・委員長
一般社団法人日本スポーツ歯科医学会・理事長
公益財団法人日本スポーツ協会スポーツデンティスト部会・委員
独立行政法人日本スポーツ振興センター「学校災害防止調査研究委員会」・委員